



「Summer」を磨き上げる



農業指導を行う大西さん



彫刻のまわりも清掃



「風待ち」を“ごしごし”

家族で野菜づくり

市民農園開園

五月十四日、農業研修センターの市民農園が開園となりました。

当日は、風が冷たく四月上旬並みの気温でしたが、よく晴れていたこともあり、村内外から多くの利用者が訪れ、畑を耕し、様々な野菜の種や苗を植えるなど、畑仕事に精を出していました。

アグリ館・とれた内では市民農園利用者に豚汁がサービ
スされ、利用者は畑仕事で疲れ冷えた身体を温めていました。

なお、五、六月の日曜日には、洞爺村老人クラブの大西勝義さんが農業指導員として栽培技術の指導にあたりますので、植え方、肥料のやり方などでお困りの場合は、相談されてみてはいかがでしょうか。

ピカピカだよ

彫刻清掃ボランティア

「とうや湖ぐるつと彫刻公園」の彫刻清掃作業が、五月十四日、小学生から大人までのボランティア、三十八名が参加して行われました。

当日は、五月晴れに恵まれ、三班に分かれた参加者は、「夕日が見える渚公園」から「浮見堂公園」までの彫刻を持参したブラシや雑巾を使い一生懸命、磨き上げていました。

また、彫刻周辺のごみ拾いなども行い、和気あいあいと清掃作業に取り組んでいました。

参加された皆さん、お疲れ様でした。これから訪れる観光客や村内の皆さんにきっと喜ばれることと思います。